

財団 職員同窓会 通信

2015年10月 第29号

前半は猛暑日続きだった夏も終わり、秋の気配が色濃くなってきましたが、大雨による洪水や火山の噴火などが続いています。

皆さんご自身、ご親族やお友だちで被害に遭われた方はいらっしゃいませんか？

自然の為せる技…とは云いながら十分注意しましょう。

ご感想・ご意見などは下記のメールアドレスをお願いします。
追って、事務局よりメールにて返信させていただきます。
z.dousoukai@gmail.com



財団職員大懇親会 2015

皆さん、今年も大懇親会の季節が近づいてきましたが…もう長々とは申し上げません！
これまで常連の方も、まだ参加されたことのない方も、ぜひ足をお運び下さい！

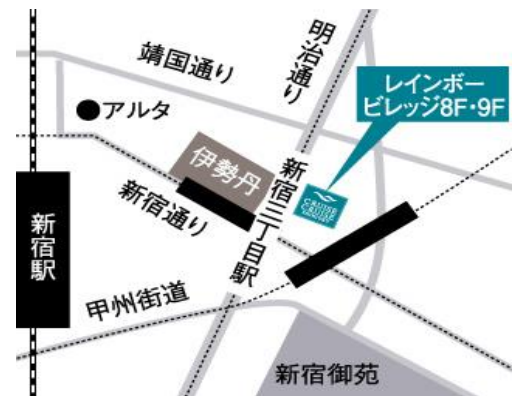
【日時】11月28日(土) 開場/11:30 開宴/12:00 (終宴予定/14:00)

【会場】クルーズ・クルーズ新宿

【参加費】お一人様 6,000円

11月28日(土)

今年は忘年会シーズンです。
お仲間とお誘い合わせの上、
ぜひご参加下さい。



同封のハガキを...

11月8日(日) 必着にて
必ずご返信をお願いします！

※ 短い期間であってもヤマハ音楽振興会で一緒に
仕事をしたお仲間はどなたでも参加いただけます。

近況をお知らせ下さい！

返信用ハガキには「一言メッセージ」欄
があります。参加できない方も暮らし
ぶりや趣味などをお知らせ下さい！
後日、冊子にして皆さんにお配りします。

キャンセルの場合は...

11月24日(火) までに
Gメールでお知らせ下さい。
z.dousoukai@gmail.com

11月24日以降のキャンセルにつきましては
会場のキャンセル料が発生します。
その場合は参加費を頂戴することになりますので
お申込み後のキャンセルは、24日までにご連絡
下さい。

—— 大懇親会に参加して ——

皆さんこんにちは。2年前の大懇親会で林田さん、森下さんと一緒に、乾杯の音頭を取らせていただいた瀧山です。
 乾杯の音頭というのは普通、長老がするもの、と思っておりましたが、「今年は若手で」とのご指名に、つい調子に乗って「人生初」の音頭取りをさせていただきました。
 92年に財団経理課を卒業してから、はや23年になりますが、大懇親会に参加して皆さんの変わらぬお姿を拝見したとたんに、楽しかったあの時代にタイムスリップ！
 幹事の皆様、財団に5年ほどしか在籍していなかった私のような者にまで、いつもお声をかけていただき本当にありがとうございます。やはり私の原点は財団経理課だったのだなあと思います。また、同窓会通信での皆さんのご活躍ぶりも楽しみに拝見しております。
 こんな私ですが、今年ついに50。将来は皆さんのように活き活きとした毎日を過ごせたらいいなと思っています。またお会いできる日を楽しみにしています。
 (瀧山智子)



クルーズ・クルーズ新宿へのアクセスは…

地下鉄 東京メトロ／丸の内線・副都心線・都営新宿線
 「新宿三丁目駅」より徒歩1分（E4出口直結）
 JR線 「新宿駅」東口より徒歩5分

 **ゴルフ同好会より**

「第25回および第26回財団ヤマハOBゴルフ親睦会」結果レポート

2015年の春および夏の二つのOBゴルフ親睦会をご報告します。

まずは、第25回の春のゴルフ懇親会よりお伝えします。5月15日台風一過の真夏日になった東富士カントリークラブにて、5組17名のご参加をいただきました。初参加も2名、東日本ヤマハOB会の齋藤和男会長と財団ヤマハ音楽振興会を今年卒業されて職員同窓会新会員になった吉田久美子さんです。真夏にはまだ早い季節でしたが無事に全員ホールアウトしました。今回から、ハンディキャップも改正され再度全員優勝を勝ち取れる大会でしたが、今回の優勝は、トーオンを今年退任されたゲストの大塚精治さんで、昨年最後の大会優勝者でもありなんと2回連続優勝となりました。

また、3位入賞およびニアピン賞は以下のとおりです。

順位	氏名	GROSS(out/in)	HDCP	NET
優賞	大塚精治	103(48/55)	36	67
準優勝	井上桂子	105(52/53)	36	69
3位	烏野隆弘	96(50/46)	25	71

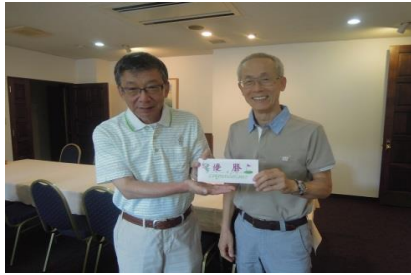
ニアピン賞は、4H永井口咲子、8H大屋 洵、12H齋藤和男、17H川口哲生でした。



(受賞写真:左側優勝者)



続いて、猛暑が続く中、第26回夏の大会は7月31日富士の麓の箒坂ゴルフクラブにて開催されました。新しくご参加頂いた東日本ヤマハOB会副会長田中達也氏を加えて4組13名。どなたも熱中症などにならずに元気に無事終える事ができました。尚、はからずも万年幹事の拙生が、昨年7月に同コースで線上げ優勝を頂いてから1年ぶりの優勝となりました。(ゴルフ同好会幹事：烏野隆弘 記)



(受賞写真:右側優勝者)

また、3位入賞とニアピンは以下のとおりです。

順位	氏名	GROSS(out/in)	HDCP	NET
優賞	烏野隆弘	87(41/46)	22	65
準優勝	雑賀辰雄	92(47/45)	26	66
3位	大屋 洵	89(42/47)	22	67

ニアピン賞は、2H 雑賀辰雄、8H 大屋 洵、11H 齋藤和男、15H 田中達也でした。



🚩 テニス同好会より

～春季合宿レポート～

合宿を重ねるうちに、いつしか春季5月は河口湖、秋季10月は御殿場が恒例の場となりました。河口湖は「FUJI PREMIUM RESORT」、御殿場は「時の栖(すみか)」。どちらも広大な土地に囲まれたリゾート地です。豊かな大自然と泉質の良い温泉、眼前に広がる富士山、そして食の旨さ！すべて2つのリゾートに共通しています。そうした条件の下でテニスを楽しむこと自体、本当に素晴らしい！

お客がそれ程多くなく静かだった「FUJI PREMIUM RESORT」が、富士山の世界遺産登録の影響からか、今回は神戸からの多勢のバスツアーの面々、中国からのこれまた多くの団体ツアーでホテルは満室の状態でした。世界遺産登録の効果はスゴイです。

今回の参加者は13名。財団からは大屋洵さんと私西岡の2名でした。天候に恵まれた中、皆さん気持ち良い汗を流して2日間8試合を大いに楽しむ事ができました。夏原さんの奥さんの華奢な体から打込まれるサーブ・スマッシュ・ボレーの的確さは実に素晴らしく、只々見とれるばかり！見事な完全優勝でした。

結果は下記のとおりです。(上位3位まで) 前回まで2連覇の田仲さんはペナルティー3でも3位でした！

順位	プレイヤー	勝敗	取得ポイント
優勝	夏原 麗子	8戦全勝	32ポイント
2位	鈴木 康	6勝2敗	28ポイント
3位	田仲 操	6勝2敗	26ポイント
3位	嬉野 哲也	6勝2敗	26ポイント



次回10月の御殿場秋季合宿(19日～20日)へのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先：西岡 晃 メール：nishioka@d03.itscom.net

コーラス同好会より

正式名称決定！”ヤマハOB混声合唱団“

5月18日、ヤマハ東日本OB会総会に再びお呼びいただき、今年二回目のステージを終えました。特に今回は「今日の日はさようなら」を、総会に参加されたおよそ180名の皆さんといっしょに歌いましたが、正面に映し出された歌詞を見ながら、ほとんどの方が大きな声で歌っていた姿が、コーラスのメンバーの眼に焼きつきました。感動のひとときでした。7月の練習日後半23日には、全国都市対抗野球に出場したヤマハチームを応援するため、メンバーが東京ドームに参集。歌こそ歌いませんでしたが、日ごろ鍛えた(?)声でめいっばいの応援をしました。試合は三菱重工長崎に3-0で快勝！試合後の集まりも大いに盛り上がりました！

今年も、財団同窓会の大懇親会にお招きをいただいていますので、8月27日から猛練習を開始!!また皆さんと一緒に歌える歌も用意しています。因みに当日の伴奏者は、JOCの指導で大活躍された諸井野ぞ美さんです。どうぞお楽しみに。また、12月11日には、かねてからのご期待にこたえて(?)ヤマハ・シニアアンサンブル(ヤマハOBによるオーケストラ)の定期演奏会で協演することになりました。会場は渋谷のエレクトーン・シティ3階ホールです。どうぞこちらにも是非お出かけください。(石井ふみ子)



会員の方の近況① 皆様、お元気ですか？(星 和子さん)

この度は、私ごときに紙面をいただき縮恐しながら、ペンを走らせております。皆様お元気でご活躍の事とお慶び申し上げます。

7年前より、同好会ヴィオラサウンドオーケストラ指導者会を立ち上げ、毎年10月に開催されます『東京新聞名流祭』に、3歳より82歳まで40名のコーラス応援隊と共に参加しております。

緞帳が上がり15分間の演奏～いつまでも拍手～(笑)心地よさも実感しております。同時に音楽を愛し続けて止まない個性豊かな講師の皆様、先輩、同僚達へ感謝をしつつ、JOC、EFで活躍したアーティストの追っかけとして、成長された姿と研ぎ澄まされた演奏に酔っております。お陰様で、～音楽普及の思想～、今更ながらですが紐解きの機会を得ました。

地域ではヤマハOBと言うだけで、信頼、信用をいただき、民生委員児童委員として、在宅福祉、子育て親子保健の相談等々、「支え合い、助け合いの町づくり港区を目指して」の手伝いをしております。

今後は、大懇親会、寄席、俳句の会での再会で、笑顔と元気を頂きに参ります。同窓会々員の皆様、お世話役の皆様、今後共ご指導の程宜しくお願い致します。



星 和子さん



旗 会員の方の近況② 定年！そして、歌が第二の人生へ誘う

2014年1月にヤマハを卒業してから1年半が経ちました。入社以来、指導スタッフとしてヤマハ音楽教室の指導の仕事をしてきました。在職中は本部、支部の各地で仕事をさせていただきましたが、どのエリアの教室にも、笑顔の中で音楽を楽しみながら、音楽の芽がすくすく伸びていく子どもたちの姿がありました。

現場の教室が原点。ヤマハ音楽教室が、未来を担う子どもたちにとって、これからも夢のある楽しい場であることを願っています。

退職後はシニアパートナーとしてヤマハ音楽研究所で仕事を続けながら、私生活では合唱を楽しんでいます。歌との出会いは、50年以上も前のことで、ピアノを初めて教えてくださった先生が、ピアノの指導だけでなく、歌うことを多く取り入れてくれたことでした。

そして小学生時代には児童合唱団で歌い、歌、合唱がライフワークとして、今に至っています。以前から参加している合唱団に加え、定年後は「ヤマハOB混声合唱団」(コーラス同好会)にも参加しています。声を合せながらハーモニーを感じ、音楽を皆で創り合える合唱を楽しみながら、第2の人生をアクティブに過ごしていきたいと思っています。



森内秀夫さん

訃報

財団の初代専務理事で、川上源一さんとともに財団を創立された金原善徳(きんばらよしのり)さんが去る9月3日に帰天されました。92歳でした。

金原さんは、ヤマハ音楽教室の発足に尽力され、財団設立後は音楽能力検定試験(グレード試験)制度の創設や、恵比寿の財団本部ビルで全国講師研修をスタートさせるなど、現在に連なる音楽教室事業の基盤を作られました。

ヤマハ退職後も、財団職員同窓会や、ヤマハOB会の活動に積極的に参加され、大所高所からの貴重なアドバイスもいただけてきました。

9月6日に通夜、7日に葬儀が行われ、喪主でご長男の金原毅一さんがお礼のご挨拶の中で、「父は3つのものを愛しました。それは家族、ヤマハ、そして人です。」と話されました。金原さんは、基幹職から末端の社員に至るまで、一人ひとりの社員、職員のことを思いやる方で、それ故に慕う部下が多かったことは誰もが認めることです。

このような大先輩を失うことは、財団職員同窓会としても大きな痛手ですが、これからは天から見守ってくださっていると信じ、心からのご冥福をお祈りいたします。金原さん、長い間ありがとうございました。



在りし日の金原さん



三軒茶屋教会でのミサ(9月7日)

事務局からのお知らせ

毎回、『同窓会通信』と同封でお送りしていましたが財団の広報誌『ymf』は、2015年4月27日号をもって廃刊となり、財団ホームページの「Web 広報誌 ymf」に最新の情報が掲載されることになりました。以下がリンク先 URL です。

<http://www.yamaha-mf.or.jp/webymf/>